

返還誓約書の署名・押印・印字の訂正方法

【奨学生情報】

保証区分：人的保証

印字氏名

奨学生：奨学 太郎

連帯保証人：奨学 一郎

保証人：機構 明子

【訂正内容】

- (Q1) 奨学生本人に改氏名があった場合どのように訂正すれば良いでしょうか。
- (Q2) 連帯保証人欄に誤って「奨学春子」が署名・押印してしまいました。どのように訂正すれば良いでしょうか。
- (Q3) 連帯保証人・保証人の押印が不鮮明になったり、朱肉がにじんで文字がつぶれてしまいました。またその印と押印し直した印が重なってしまいました。どのように訂正すれば良いでしょうか。
- (Q4) 保証人の印字住所と印鑑登録証明書の住所が異なってしまいました。どのように訂正すればよいでしょうか。
- (Q5) 保証人欄に誤って別人(機構一男)が署名してしまいました。印字されている本来の保証人とは姓が同じです。どのように訂正すればよいでしょうか。

Q1の訂正方法

- ※印字された氏名・フリガナを二重線で削除し、余白に正しい氏名・フリガナを記入してください。
- ・改氏名後(訂正後)の氏名で署名してください。
- ・「改氏名届(所定の用紙)」を学校から受け取り、記入後に学校に提出してください。
- ※改氏名・フリガナ訂正は、届出金融機関で振込口座の改氏名・訂正の手続きも必要になり、同時に行わない場合は氏名不一致で振込ができない場合がありますので注意が必要です。
- ※生年月日、性別も同様に訂正してください。また、訂正したことを学校に申告してください。

印紙税法
第5条に
よる印紙
は必要
ありません

【第一種人的保証】

返 還 誓 約 書

(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構学資貸与金を下記のとおり借用いたします。つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学規程その他の諸規程によって確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがい返還することを誓約します。独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という)に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学資貸与金は、第一種奨学金(無利息)であり、人的保証を選択しました。家計支持者として個人番号を提出している連帯保証人は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。

令和 XX 年 4 月 1 日

借用金額

¥	2	4	4	8	0	0	0
---	---	---	---	---	---	---	---

奨学生 本人	奨学生番号	6XX-XX-XXXXXX	CD	7	001	採用種別	予約
	在学学校	日本学生支援大学					
	住所	〒 135 - 8630 東京都江東区青海 2-2-1					
	電話番号	03-XXXX-1111	携帯電話番号	090-XXXX-6666			
	氏名	(奨学 太郎)		フリガナ ショウガク タロウ			
	署名	奨学 太郎					
		平成 XX 年 11 月 11 日生		性別		男	
貸	借	期	間	貸	借	期	間
元	金	年	月	元	金	年	月
20XX	年	4	月	20XX	年	3	月
				48	月		
				51000	円		
				2448000	円		

印紙税法
第5条に
よる印紙
は必要
ありません

【第一種人的保証】

返 還 誓 約 書

(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構学資貸与金を下記のとおり借用いたします。つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学規程その他の諸規程によって確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがい返還することを誓約します。独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という)に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学資貸与金は、第一種奨学金(無利息)であり、人的保証を選択しました。家計支持者として個人番号を提出している連帯保証人は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。

令和 XX 年 4 月 1 日

借用金額

¥	2	4	4	8	0	0	0
---	---	---	---	---	---	---	---

奨学生 本人	奨学生番号	6XX-XX-XXXXXX	CD	7	001	採用種別	予約
	在学学校	日本学生支援大学					
	住所	〒 135 - 8630 東京都江東区青海 2-2-1					
	電話番号	03-XXXX-1111	携帯電話番号	090-XXXX-6666			
	氏名	(奨学 太郎) 市谷 太郎		フリガナ ショウガク タロウ イチガヤ タロウ			
	署名	市谷 太郎					
		平成 XX 年 11 月 11 日生		性別		男	
貸	借	期	間	貸	借	期	間
元	金	年	月	元	金	年	月
20XX	年	4	月	20XX	年	3	月
				48	月		
				51000	円		
				2448000	円		

紙貼り、修正液、字消し等による修正は認められません。

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式）」又は「所得連動返還方式（機構が所得に連動して算出した割賦金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返還方式が印字されています。
 ※第二種奨学金においては、全て貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式による返還となります。

【提出用】

〔定額返還方式（猶予年限特例）〕※裏面（項番22）参照

※本人が未成年者（18歳未満）の場合には、親権者が返還誓約書の記載内容及び機構の諸規程を確認し、同意のうえ、所定の欄にそれぞれ署名してください。親権者とは、民法に定められた親権者のことです。親権者がいない場合には、未成年後見人が同様に署名してください。

連帯保証人	住所 〒 162 - 8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7	電話番号 03-XXXX-0000 氏名 (奨学 一郎)	携帯電話番号 090-XXXX-9999 フリガナ ショウガク イチロウ	① 奨学一郎	② 奨学一郎	③ 奨学一郎
保証人	住所 〒 155-8503 東京都目黒区中目黒 5-29	電話番号 03-XXXX-XXXX 氏名 (機構 明子)	携帯電話番号 090-XXXX-8888 フリガナ キョウ アキコ	実印	機構明子	機構明子
***	住所 〒 - *****	電話番号 ***** 氏名 *****	携帯電話番号 ***** フリガナ	印不要	***	***
***	住所 〒 - *****	電話番号 ***** 氏名 *****	携帯電話番号 ***** フリガナ	***	***	***

添付書類

- ・連帯保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
- ・連帯保証人の「収入に関する証明書類」（コピー可）（例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）
- ・保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）

Q2の訂正方法

【署名の訂正】

- ・二重線で削除し、訂正・変更後の人物が押印欄に押印した印(実印)を訂正印として二重線の上に押印してください。
 - ・署名可能な欄内に再度署名してください。
- ①の箇所に署名が困難でしたら②③の順で署名可能な箇所に再度署名してください。

【押印の訂正】

- ・誤って署名した人物の印を二重線で削除し、その直近で、かつ、当該者欄内に訂正・変更した人物の印(実印)を押印してください。
- ※印字の連帯保証人、保証人を別の人物に変更する場合も、同様に訂正してください。ただし、返還誓約書記載事項訂正届（所定の用紙）の提出が必要です。

Q3の訂正方法

- ・いずれも二重線で削除し、その直近で、かつ、当該者欄内に押印してください。

Q4の訂正方法

【印字の訂正】

- ・返還誓約書に印字されている住所を二重線で削除し、押印欄に押印した印(実印)を訂正印として二重線の上に押印し、印鑑登録証明書記載の住所を当該者が記入してください。正しい情報を登録するため、「返還誓約書記載事項訂正届」（所定の用紙）にも必要事項を記入し、返還誓約書に添付してください。
- ※署名の訂正印、実印欄の印は、必ず独立して押印が必要です。また、変更後の人物の署名に訂正印が重なっているもの、実印欄において変更後の人物の印に変更前の人物の印が重なっているものは不可です。

Q5の訂正方法

- ・姓が同じでも署名の訂正は全て訂正してください。
- ・以下の例は誤った訂正例です。具体的には署名が名前の部分しか訂正されていません。また、訂正後の人物が訂正印を押すべきところ、訂正前の人物が訂正印を押しています。さらに、訂正印が訂正後の人物の署名に重なっています。



『返還誓約書記載事項訂正届』（所定の用紙）は学校で受け取り、必ず返還誓約書と一緒に提出してください。

選任していた人物によって返還誓約書を提出することが困難になった場合は、提出期限までに直ちに学校へ申し出てください。